

令和6年度

1, (相談の内容) 5月

同じクラスのお友達が、周りの子どもたちに「〇〇ちゃんはお友達じゃないから一緒にあそんじゃだめ」と耳打ちするのを本人が聞き、帰宅後両親に話をしたとのこと。

ご両親は、いままでも子ども同士のけんかや悪口を言われたという話はきいており、子ども同士にはあることだと深くとらえてはいなかったが、今回の事は、今後「いじめ」につながりかねないとの認識でとらえたため、両親で相談に来られた。

(対応) 園長・主任・クラス担任

まずは、ご両親と子どもさんとの話のやり取りを詳しく伺い、両園児やクラス全体にも声掛けし、経過をお知らせしますとお話させていただいた。

後日、母親と面談し、クラスでの子どもさんの様子をお話したところ、子どもさんも気持ち落ち着いたようだとのお話を伺うことができた。園ですぐに対応してもらってよかったとのご意見をいただいた。今後も見守りを続けていく。

2, (相談の内容) 12月

・登校園の時に、担任の先生から子どもの様子をききたいが、なかなか顔を合わすことがなく、子どもがどういう様子で一日を過ごしたのかがわからない。もっと保護者とコミュニケーションをとってほしい。

・登校園の時に、中にいる先生が気づかないのか対応してもらえず、長く待たされることがある。朝は忙しいので、素早く受け入れをしていただきたい。

(対応) 園長・主任

相談当日の朝礼で、保育室での子どもの安全を確保したうえで、できるだけ保護者とのコミュニケーションをとり、子どもさんの様子を伝え信頼関係が築けるよう努力しましょうと全職員に周知した。また、登校園時の職員配置を見直し、お迎えがよくわかる立ち位置にいるよう心掛ける。職員間でも細かくコミュニケーションをとり、連携してスムーズな園児さんの受け渡しができるよう努める。